

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

2021/11/4 更新

質問者記入欄					JICA記入欄	
公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2021/11/4	21a007200000	モロッコ国公平な教育振興プロジェクトフェーズ2	人間開発部基礎教育グループ	「インパクト評価」とは、通常の事業評価で行われるような事業の間接的な正と負の効果を検証するを意図されていますでしょうか。それとも、より学術的なインパクト評価（RCTなど）を想定されていますでしょうか。	より学術的なインパクト評価（RCTなど）を想定しております。	2021/11/4
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	本案件における「医療サービスの質」は、どのようなものを指すのでしょうか。差し支えない範囲でご教示いただけますと幸いです。	現時点で、指標としての「医療サービスの質」は患者満足度や待ち時間削減等を想定しているが、詳細計画において対象病院の現状を鑑み具体的な指標を検討予定。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	背景にて「消耗品・スペアパーツの調達困難」とありますが、具体的にどのような消耗品・スペアパーツが挙げられているのでしょうか。差し支えない範囲でご教示いただけますと幸いです。	各病院によって調達状況が異なるため、具体的な品名は提示できませんが、公立病院においては医療物品全般が十分に供給されていない状況が続いているとの認識です。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	本案件において、医療の「質」はどう定義されるか、ご教示いただけますと幸いです。よろしくお願いたします。	現時点で、指標としての「医療サービスの質」は患者満足度や待ち時間削減等を想定しているが、詳細計画において対象病院の現状を鑑み具体的な指標を検討予定。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	プロジェクト用車輛は調達と借上げ、どちらを想定されているのでしょうか。ご教示いただけますと幸いです。よろしくお願いたします。	借り上げを想定しています。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	現地ローカルコンサルタントの活用は提案可能でしょうか。	提案可能です。	2021/10/27
2021/11/4	21a00811000000	モロッコ国スィラケディマ新世代型漁港整備計画準備調査	経済開発部農業農村開発第一グループ	10月6日のプレ公示では、業務担当分野が以下のように記載されております。 ●業務主任者／運営管理計画／水産物流通（評価対象予定） ●施設設計／機材計画（評価対象予定） ●施工・調達計画／積算（評価対象予定） ●海洋土木、施工計画、自然条件調査、環境社会配慮／ジェンダー配慮 このうち、3つ目の「施工・調達計画」と4つ目の「施工計画」の違いをご教示ください。 4つ目の「」で区切られている業務担当分野はそれぞれ独立したものという理解でよろしいですか。	10月6日付プレ公示における業務担当分野に関し、弊機構内で再度検討し、以下のとおり修正します。 「 ●業務主任者／零細漁業開発／漁港運営（評価対象予定） ●漁港施設設計（評価対象予定） ●施工・調達計画／積算（評価対象予定） ●海洋土木／自然条件調査、水産物流通／機材計画、環境社会配慮／ジェンダー配慮 なお4つ目の「」で区切られている業務担当分野はそれぞれ独立したものという理解で間違いありません。	2021/10/13
2021/11/4	21a00811000000	モロッコ国スィラケディマ新世代型漁港整備計画準備調査	経済開発部農業農村開発第一グループ	案件名に「新世代型漁港」とありますが、具体的にどのような内容を想定されていらっしゃるのかご教示ください。	本事業で整備する「新世代漁港」は、既往の漁港（小規模漁港（VDP）および簡易水揚場（PDA）等）と異なり、高度衛生管理区画の設置による流通改善や、観光開発を含む零細漁港の多機能化など、日本の知見を活かした漁港の拡張・再整備を想定します。	2021/10/13
2021/11/10	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「本件は業務委託形式の個別専門家3名の派遣。技術協力プロジェクトではない。」とのことですが、技術協力プロジェクトと比較して、①予算面、②計画面、③総括の役割において、どのような違いがあるのか、教えてください。	①予算面に関しては必ずしも明確な違いはございません（公示において示される人月をご参照頂ければと思います。）、②計画面では、個別専門家案件においては、技術協力プロジェクトで使われるPDM・POは作成されない等の違いがございます。③総括の役割は、案件の目標達成のために適切にマネジメントするという点において大きな違いはございません。	2021/10/27
2021/11/10	21a00808000000	東ティモール国重点流域における森林減少抑制及び気候変動強靱化のためのランドスケープ管理能力向上プロジェクト	地球環境部森林・自然環境グループ	【活動内容】成果4「インパクトが評価される」とは、次ページ（ https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/impact.html ）に示されるような手法を用いてプロジェクトが対象地域住民及び周辺の森林等にもたらした効果を精緻に検証するものでしょうか。あるいは、通常の事業評価で行われるような事業の間接的な正負の効果（事業以外の外部要因の影響も含む）を検証するという意味でしょうか。	詳細については、GCFサイトにて公開されているJICAよりGCFに提出したプロポーザル（Funded Proposal：FP）一式（ https://www.greenclimate.fund/document/gcf-b28-02-add13 ）に記載がありますが、成果4「インパクトが評価される」は、GCFの基準に則った評価となります（GCFプログラミングマニュアル（ https://www.greenclimate.fund/document/programming-manual ）に記載あり）。結果として、記載いただいたページ（ https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/impact.html ）のインパクト評価や通常の事業評価の観点も含まれてはいますが、GCFの基準に則った本プロジェクト独自の評価となります。本プロジェクトではGCFサイトに公開されているFP一式にあるように、ベースライン調査結果の数値を基に社会経済状況、森林被覆状況の面から、妥当性、効率性、効果、持続性、インパクトを評価する想定です。また、中間評価では、前半数年間のプロジェクトの実施を通じた活動の効果や教訓を抽出、確認することにより、その後のプロジェクトの活動計画を見直すことなどが目的です。	2021/10/20
2021/11/10	21a00814000000	ネパール国種子生産・供給・品質管理システム強化プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本プロジェクトの協力対象はイネ種子のみと理解してよろしいでしょうか。	本プロジェクトの協力対象は、イネ種子であり、PDMの達成指標の対象はイネ種子に限定しています。しかし、ネパール政府は、イネ以外の穀物（小麦、メイズなど）にも強い関心を有しており、コメと手順が共通する品質管理に関連する部分において、プロジェクトの可能な範囲内で協力することとしています。	2021/10/20
2021/11/17	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	【背景】に「PSIPシステムと財政管理情報システム（IFMIS）の連携に関しては試行接続の設計方針合意にとどまっている」とあり、【活動内容】に「IFMIS等と連動したPSIPデータベースのアップグレードとインターフェースの強化」とあります。この意味合いとしては、IMISとPSIPを接続することについて、マラウイ政府内で政策レベルの合意はとれているが、技術的な支援が必要な状態にあると理解してよいでしょうか。それとも、実際には、「試行接続の設計方針合意」の見直し、政策レベルの合意取り付けの支援も、本件業務には含まれるのでしょうか。	回答準備中	

質問者記入欄				JICA記入欄		
公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2021/11/17	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「経済分析」に関する能力向上となっておりますが、これは、PSIPシステムなどシステムを活用するための能力強化研修とは、次の能力強化になると考えます。ただし、「経済分析」の専門家は配置せず、業務担当分野一覧に記載のある3名の専門家で、経済分析をカバーする想定にあると理解してよいでしょうか。（例えば経済分析の個別専門家を、本契約とは別に別途派遣予定があるのであれば、その旨、理解しておきたいという趣旨でもあります。）	回答準備中	
2021/11/17	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「本件は業務委託形式の個別専門家3名の派遣。技術協力プロジェクトではない。」とありますが、本件が技術協力プロジェクトではなく、個別専門家の派遣となっている背景をご教示いただけますでしょうか	回答準備中	
2021/11/17	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「本件は業務委託形式の個別専門家3名の派遣。技術協力プロジェクトではない。」に関連した質問の回答（10月27日）に、「計画面では、個別専門家案件においては、技術協力プロジェクトで使われるPDM・POは作成されない等の違いがございます。」とありますが、カウンターパートとの関係でどのようにプロジェクト管理をしていくのか、また、御機構との関係でどのように業務実施契約管理をしていくのか、ご教示いただければ幸いです。	回答準備中	
2021/11/17	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「本件は業務委託形式の個別専門家3名の派遣。技術協力プロジェクトではない。」に関して、個別専門家派遣ということは、例えば、本件ではあれば、3名の個別専門家を派遣することになりますが、受注後、1件の業務委託契約となるのでしょうか。それとも、3件の契約となり、別々に管理することになりますでしょうか。	回答準備中	
2021/11/17	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「本件は業務委託形式の個別専門家3名の派遣。技術協力プロジェクトではない。」に関して、企画提案において、例えば、「公共投資計画管理」のポストを二つに分けて、二名配置するといった、提案は認められるのでしょうか。また、追加の配置が認められないとなった場合、「業務管理」的な役割は、個々の個別専門家がその業務を担うと考えてよろしいでしょうか。	回答準備中	
2021/11/24	21a00800000000	フィリピン国マクロ経済・金融分析予測能力強化	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	BSP DERが現在使用しているマクロ経済モデルとはどのようなタイプのモデルでしょうか（伝統的なマクロモデル、DSGE、VAR など）？	回答準備中	
2021/11/24	21a00800000000	フィリピン国マクロ経済・金融分析予測能力強化	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	外部専門家との共同提案は可能でしょうか？	回答準備中	